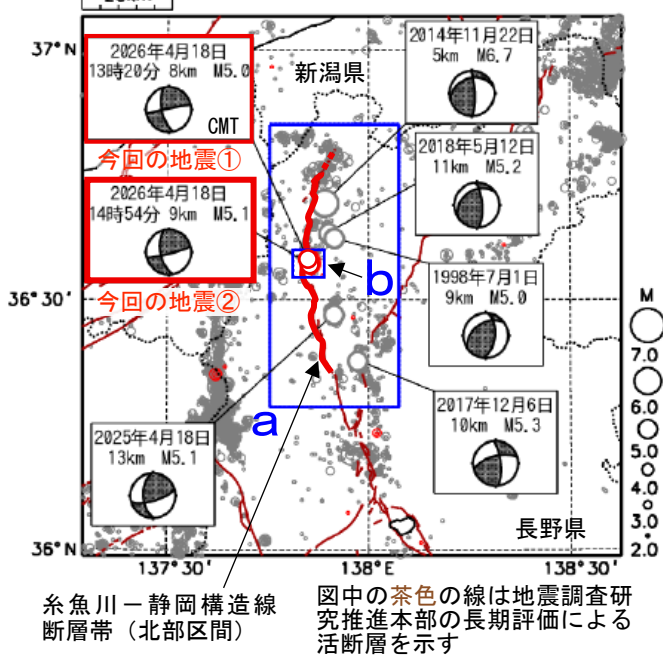


4 月 18 日 長野県北部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2026 年 4 月 30 日、
深さ 0～20km、 $M \geq 2.0$)

2026 年 4 月の地震を赤色で表示



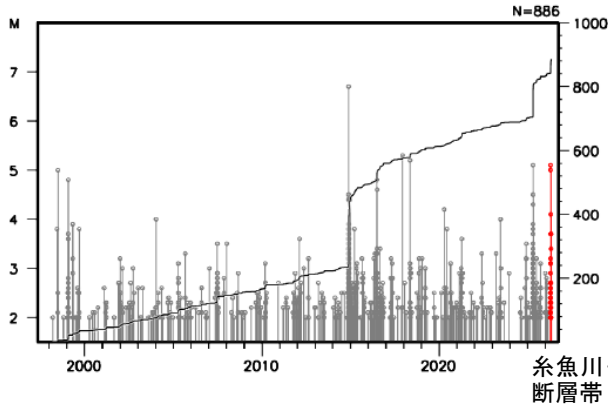
2026 年 4 月 18 日 13 時 20 分に長野県北部の深さ 8 km で M5.0 の地震 (①、最大震度 5 強) が発生した。また、同日 14 時 54 分にも、長野県北部の深さ 9 km で M5.1 の地震 (②、最大震度 5 弱) が発生した。これらの地震は地殻内で発生した。これらの地震の発震機構は、北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

今回の地震の震央付近 (領域 b) では、4 月中に震度 1 以上を観測した地震が 37 回 (震度 5 強: 1 回、震度 5 弱: 1 回、震度 3: 7 回、震度 2: 6 回、震度 1: 22 回) 発生した。また、これらの地震により住家一部破損 104 棟の被害が生じた (被害は 4 月 27 日 14 時 00 分現在、総務省消防庁による)。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では M5.0 以上の地震が時々発生している。2014 年 11 月 22 日には M6.7 の地震 (最大震度 6 弱) が発生し、負傷者 46 人などの被害が生じた (被害は総務省消防庁による)。

1885 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M5.0 以上の地震が時々発生している。このうち、1918 年 11 月 11 日には M6.1 と M6.5 の地震が発生し、家屋全倒 6 棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

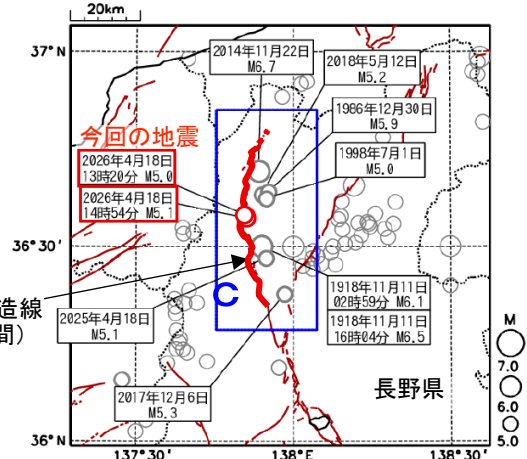


糸魚川-静岡構造線断層帯 (北部区間)

震央分布図

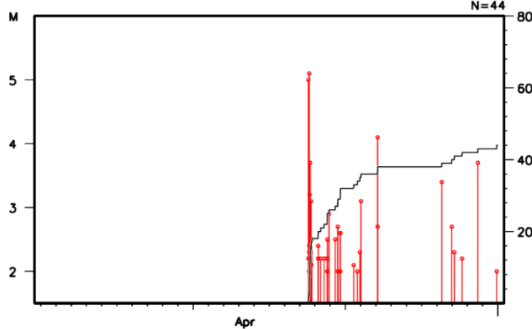
(1885 年 1 月 1 日～2026 年 4 月 30 日、
深さ 0～50km、 $M \geq 5.0$)

2026 年 4 月の地震を赤色で表示



図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図
(2026 年 4 月 1 日～30 日、 $M \geq 2.0$)



領域 c 内の M-T 図

